PROMAG シリーズ・アコースティック・ギター用ピックアップ
取扱説明書

この度は本製品をお買い上げ頂きまして有り難うございました。ご使用を開始する前に、この取扱説明書を全てお読み下さい。

Dean Markley の ProMag プラス、グランド及びゴールド・マグネチック・サウンドホール・ピックアップは、最高の品質と音色を追求したピックアップです。パテント取得の構造により、非常に幅広いレンジの音色を実現しています。暖かみのある最大限の低音域、スムースな中域、クリスタル・クリアな高域、そして非常に豊かでブライトなハーモニクスを生み出します。本物のカーリー・メイプルのハウジングにより、アコースティック・ギターに取り付けても、見た目の違和感がありません。ProMag の独自の構造により、様々なアコースティック・ギターに、大変簡単に素早く取り付け可能で、使用方法も簡単です。

1. ギターを通常のプレイポジションに構え、ピックアップを 1 弦の下側からサウンドホール内に差し入れます。ケーブルが 1 弦側に出るようにします。(図 1）（弦を緩める必要はありません）

2. ピックアップをサウンドホール中央に位置するようにします。ピックアップの低音側のスポンジのクッションがサウンドホールに当たるようにします。（図 2-A）ピックアップの低音側をサウンドホールに押し当てながら、ピックアップの高音側がサウンドホールにはまるようにします。(図 2-B) ピックアップが水平になるように押し下げ、(図 2-C)の位置にスライドさせます。ギターのトップよりも低い位置にピックアップ全体が来るようにします。

これで取り付けが完了です。今すぐ、アンプ等に接続して使用できます。

注意：ピックアップを取り付けたい楽器のサウンドホールが小さすぎてピックアップを取り付けられない場合は、ピックアップを裏返しにして、小さなヤスリかサンドペーパーでピックアップの高音側の木製の部分を必要量だけ削ります。(フェルトの下の、丸く削られた木製の部分だけを削ります) (図 4)取り付け

ができる事を確認できたら、図 2 の方法で取り付けます。

取り付け後には、ピックアップのポジションを簡単に調整して、音量を調節できます。ピックアップを弦の近くにするほど音量は上がり、下側に下げるほど音量は下がります。(図 3)
低音を持ち上げたい場合は、低音側を弦に近づけ、高音側は下に下げます。(図 5)　高音を持ち上げたい場合は、逆の事をします。

ProMag はサウンドホールの中で回転させ、ハーモニクスを変化させる事が出来ます。(図 6)　ポジションによって音は変わりますので、いろいろなポジションでお試しいただいて、シチュエーションに最適なポジションでご使用ください。

図 1

図 2

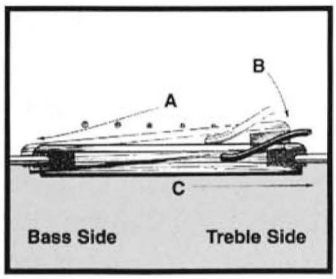

図 3

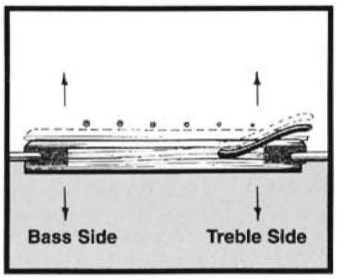

図 4

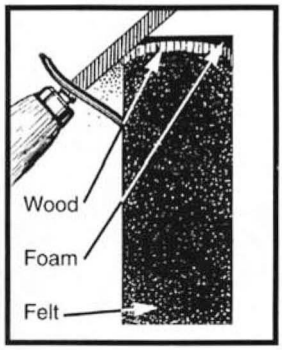

図 5

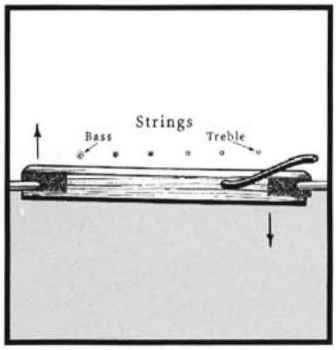

図 6

ご注意

Dean Markley のアコースティック・ピックアップはプラグを半田で固定しないソルダレス・システムを採用しています。非常に強い力でケーブルを引っ張ると接点がずれて音が出なくなったり、ノイズが出るようになる事があります。その際は、下記の方法で半田ごてを使用することなく、簡単に修復する事ができます。

1. プラグのスクリューをケーブルが抜けるようになるまで、数回、反時計回りに回転させて緩めます。このとき、何回転したかを覚えておいて下さい。

2. ケーブルを引き抜いて、先端から約 5cm のところでカットします。良く切れるカッターナイフで直角に切り取って下さい。断面から線材がはみ出ないよう注意して下さい。断面がきれいな円になるようにして下さい。

3. まっすぐにケーブルをプラグにねじ込むように、できるだけ奥まで差し込みます。左右に細かくひねりながらねじ込んで下さい。

4. スクリューを時計回りに回し、（緩めた時と同じ回転数）ケーブルをプラグに固定します。

5. ピックアップをテストします。スクリューの先端がケーブルの被膜を貫通してシールド（外側の網状の線材部分）と接触する事で接点になり音が出ます。シールドに達していないと音は出ません。また、スクリューをねじ込みすぎるとシールド部分を貫通して芯線に接触してショートして音が出ません。スクリューは適度に回転させる事が重要です。

それでは再び、ディーン・マークレイのピックアップのサウンドをお楽しみ下さい。